

## 平成 27 年度 第 1 回社会貢献委員会の結果について

開催日時 平成 27 年 4 月 10 日 (金) 午後 4 時 00 分から

開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室

### ○ 第1号議案 平成 26 年度寄付貢献活動、児童養護施設への寄付活動報告

1 今年度で、第 8 回目となる東北六県の児童養護施設全 33 施設へ対して 3 月 3 日から 6 日の期間で各県の代表施設へ赴き、一県の全施設へ対し ¥500,000 円、合計 ¥3,000,000 円の寄付金贈呈を行った。また、中部遊商においては一県の全施設へ対し ¥300,000 円、合計 1,800,000 円の寄付貢献がなされた。

#### 2 「寄付金贈呈式」の実施について

平成 27 年 3 月 13 日 (金) 午前 11 時から、東北遊技機商業協同組合会議室にて、(1)公益社団法人「宮城県防犯協会連合会」、(2)公益団体法人「宮城県暴力団追放推薦センター」、(3)公益社団法人「みやぎ被害者支援センター」を招き、各団体に対して各 10 万円の合計 30 万円を寄付金とし贈呈式を行った。

#### 3 寄付金贈呈を行った各委員の感想等

現地(養護施設)で寄付金の贈呈を行った各委員から、「大変な子供さんが大勢いる、継続事業として続けて欲しい。そのためにも今の仕事を頑張って行きたい。」、「自由に使える生きたお金として活用されている。」、「県全体の施設数により 1 施設当たりの寄付金が異なっているところもあるので、新年度からは平等に分配して欲しい。」等の感想・意見がなされた。

### ○ 第2号議案 リカバリーサポート・ネットワークへの視察報告

リカバリーサポート・ネットワークは沖縄に相談窓口があり、3 月 11 日及び 3 月 23 日の 2 班に別れ全商協社会貢献委員(当組合は林委員長並びに杉本副委員長)が現地視察を行った結果について、以下のとおり報告がなされた。

リカバリーサポート・ネットワークは、パチンコ・パチスロの遊技に関する依存及び依存関係問題解決の支援を行うことを目的に設立された非営利の機関で、問題で悩んでいる方やそのご家族を対象に、無料で電話相談を実施している。

リカバリーサポート・ネットワークに対して、どのようなサポートが行えるか。(パチンコ依存症の悩み。以下「RSN」という。)

- 「RSN」は沖縄に相談窓口があり、相談員 3~4 名で 10 時から 16 時まで対応している。
- 1 日の相談件数は約 20 件で、多い日は 50 件である。
- 半数の相談は機械やホールへの苦情となっている。

そのような苦情は、30 分から 1 時間要している。よって、全商協で「RSN」の受付業務を手伝うべく人員を雇い、苦情に関する連絡なのかパチンコ依存症に本気で悩んでいるのかの判別業務を行い、パチンコ依存に関する相談を「RSN」に転送をする等、全商協で振分け対応業

務を行いたい考えである。

○ **第3号議案 平成 27 年度「広瀬川1万人プロジェクト」の協賛等について**

昨年、平成 26 年 9 月 27 日(土)に実施された、広瀬川流域一斉清掃へ当組合は初めて参加をした。今年は、4 月 25 日(土)及び 9 月 26 日(土)の開催予定で、4 月是不参加とし 9 月に参加予定である。

回胴遊商との交流を図るため合同実施してはどうか、更に家族を含めたものとし予算化してはどうかの意見があり、審議した結果了承された。

○ **第4号議案 平成 27 年度活動事業計画及び予算要求案について**

平成 27 年度活動事業予算として、下表のとおり 4,580,000 円とし、理事会に提案することとした承された。